

神奈川県横浜市

## 環境に配慮した生産活動、産学連携開発による 高付加価値製品、一気通貫生産ライン

創業時より国内外の最新鋭の技術を積極的に導入し、自動車用機能部品メーカーとして発展。加工製品を粗形材から加工・組立までに至る、軽量化と環境配慮に重点を置いた生産活動に注力。特にアルミダイカスト工法には強みがあり、3.2mm程度の一般的なダイカストに比し、1.5mm程度まで薄肉化する技術を保有。主力製品の中には市場シェアの7割を占めているものもあり、製品技術・品質について高い競争力を有している。

●所在地	神奈川県横浜市神奈川区入江2丁目12-4
●電話/FAX	045-401-4721/045-421-6821
●URL	http://www.ksk-inc.co.jp/
●代表者	代表取締役 駒場 徹郎

●設立	1960年
●資本金	9,900万円
●従業員数	492名



生産性向上

### アルミダイカスト品の高強度・高精度塑性結合の研究開発

工業大学の研究室との産学連携で「塑性流動結合」と呼ばれるアルミダイカスト部品と鉄部品の結合技術の開発に成功。本技術は、低コスト・軽量化ニーズに対応するために、同社が独自開発を行い、複雑形状の製品の結合、更なる高強度化、部品加工コストや結合コストの削減等を実現。また従来品に比べ、コストの34%削減と18%の軽量化を達成。産学連携や技術開発に積極的に取り組むことで製造技術の競争力を高めている。



塑性流動結合による製品

ものづくり

### 究極の一個流しを可能にした「一気通貫生産ライン」

省スペース、省エネルギー、高品質、高生産性に対応した「世界初の超小型ダイカストマシン」を開発。生産ラインの先頭に本マシンを配置することにより、仕上～出荷までの工程を一気通貫で生産することが可能なワンピースフローラインを実現。在庫の98%削減とリードタイムの65%の削減に成功し、低コストかつ商品質という究極のジャストインタイム生産を実現し、顧客の要求リードタイム内に生産することにより製品の付加価値の向上を図っている。



ワンピースフローライン

### 環境に配慮した生産活動と地域社会に貢献する環境保全活動

CSRを遵守し、地域に貢献すると共に 世の中にとって必要な会社であり続ける企業として、生産活動にも環境に優しくリサイクルし易いアルミニウムダイカストを採用し、省エネルギー化と省資源を実現している。また地域の環境保全活動には、社員及び関連会社が一丸で参加し、持続可能な社会づくりに貢献。本取組はCO<sub>2</sub>削減について評価され、栃木県庁から表彰されている。また使用済ペットボトルのキャップの回収にも力を入れており、善意銀行を通して地域の福祉事業にも貢献している。



地域社会への貢献